

常盤会

発行 柏崎常盤高校同窓会
発行者 田村 修 (高31回)
印刷 (株)柏崎インサツ

同窓会ホームページ



■ 私たちの同窓生 ■

■ 会 員 数 25,806人(+112人)
■ 在籍生徒数 259人

2025年4月1日現在

常盤会会報

No.46

2025.5.1

更なる発展をめざして ～ 会報でつなぐ同窓の絆 ～

2025年本部総会及び支部総会・リモート視聴の集い

本 部

- ・ 日 時 2025年6月7日(土) 13時00分～
- ・ 会 場 市民プラザ(海のホール)
- ・ 内 容 総会、催し物、茶話会
- ・ 会 費 2,000円(※2025年3月卒業生は無料です。
会員券取扱所にて、2025年3月卒業生とお伝えし
券をお受けとり下さい。)
- ・ 申込み 下記の会員券取扱所にて券をお買い求めください
●ヌノカワ楽販売店(柏崎市東本町1丁目)
●ヘアーサロンかたやま(柏崎市諏訪町4-7)
●各回生幹事・理事
- ・ 申込期間 ～5月29日(木) 10時00分～18時00分
(最終日は15時まで)
- ・ 遠方の方の申し込み
こちらのQRコードから、入っていただきお名前、
回生、連絡先を書いてください。
その場合、当日受付で券と引き換えに2,000円を
お支払いください。
- ・ お問い合わせ 田村 修(高31)

上越支部

- ・ 日 時 2025年7月6日(日) 10時30分～
- ・ 会 場 岩野屋旅館(柿崎駅前)
- ・ 会 費 5,000円
- ・ 申込問合わせ 湯本健一(高39)

前東京支部有志による 「本部総会リモート視聴の集い」

- ・ 日 時 2025年6月7日(土) 13時00分～15時30分
開会、閉会の時間は設けていませんので自由に
お越しください。
- ・ 会 場 ふれあいふるさと館(東京新潟県人会館)3階会議室4
〒110-0005 台東区上野1-13-6 ☎03-3832-7619
- ・ お問い合わせ 廣江妃呂美(高30)
神谷 信子(高31)

運営協力費及び 常盤会会報協賛広告の御礼

2024年度運営協力費は、出費多端のところ858件
1,848,000円のご協力を頂きました。今号(第46号)
常盤会会報協賛広告は、団体・個人様から11件
65,000円のご協力を頂きました。大変ありがとうございました。

運営協力費の 切なるお願いについて

例年のお願いで大変恐縮ではありますが、一口
2,000円の運営協力費払い込みを是非ともお願い申し上
げます。今後、卒業生減少に伴う入金金減少や諸物価
高騰による経費増は、避けられない状況にあります。

2022年度と比較すると73口減で71,000円の減と
なっております。常盤会が末永く安定的に運営できる
ように皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

常盤会役員一同

常盤会会報発行について

昨年の会報に、常盤会会報の今後については
「財政逼迫のため全員発行を取り止め10年以内
に運営協力費を頂いた同窓生のみ」とお知らせ致しましたが、その後理事会にて再度財政
の試算や発行経費の見積をとり慎重に検討し、2025年の会報発行は、次の通りとさせて
頂きますのでご理解とご協力をお願い致します。

◎2015年度～2024年度運営協力費を入金して頂いた同窓生及び教職員

◎第74回生(2022年3月卒業生)～第77回生(2025年3月卒業生)

◎第73回生～遡り3年に1回、専攻科も同様(表参照)

なお、会報は総会及び支部総会出席者への配布及び
データを母校のホームページにアップする予定です。

常盤会総会でも会報を配布いたします。
ぜひご参加ください。

■ 2025年5月会報送付回生

高等学校	第43回(S23)	第18回(S41)	第40回(S63)	第62回(H22)	第6回(S40)
第22回(S2)	第19回(S42)	第41回(H元)	第63回(H23)	第7回(S41)	
第23回(S3)	第1回(S23)	第20回(S43)	第42回(H2)	第64回(H24)	第8回(S42)
第24回(S4)	第2回(S24)	第21回(S44)	第43回(H3)	第65回(H25)	第9回(S43)
第25回(S5)	高等学校	第22回(S45)	第44回(H4)	第66回(H26)	第10回(S44)
第26回(S6)	第1回(S24)	第23回(S46)	第45回(H5)	第67回(H27)	第11回(S45)
第27回(S7)	第2回(S25)	第24回(S47)	第46回(H6)	第68回(H28)	第12回(S46)
第28回(S8)	第3回(S26)	第25回(S48)	第47回(H7)	第69回(H29)	第13回(S47)
第29回(S9)	第4回(S27)	第26回(S49)	第48回(H8)	第70回(H30)	第14回(S48)
第30回(S10)	第5回(S28)	第27回(S50)	第49回(H9)	第71回(H31)	第15回(S49)
第31回(S11)	第6回(S29)	第28回(S51)	第50回(H10)	第72回(R2)	第16回(S50)
第32回(S12)	第7回(S30)	第29回(S52)	第51回(H11)	第73回(R3)	第17回(S51)
第33回(S13)	第8回(S31)	第30回(S53)	第52回(H12)	第74回(R4)	第18回(S52)
第34回(S14)	第9回(S32)	第31回(S54)	第53回(H13)	第75回(R5)	第19回(S53)
第35回(S15)	第10回(S33)	第32回(S55)	第54回(H14)	第76回(R6)	第20回(S54)
第36回(S16)	第11回(S34)	第33回(S56)	第55回(H15)	第77回(R7)	第21回(S55)
第37回(S17)	第12回(S35)	第34回(S57)	第56回(H16)	高等学校専攻科	第22回(S56)
第38回(S18)	第13回(S36)	第35回(S58)	第57回(H17)	第1回(S35)	第23回(S57)
第39回(S19)	第14回(S37)	第36回(S59)	第58回(H18)	第2回(S36)	第24回(S58)
第40回(S20)	第15回(S38)	第37回(S60)	第59回(H19)	第3回(S37)	第25回(S59)
第41回(S21)	第16回(S39)	第38回(S61)	第60回(H20)	第4回(S38)	第26回(S60)
第42回(S22)	第17回(S40)	第39回(S62)	第61回(H21)	第5回(S39)	

2025年5月会報送付回生



就任ご挨拶 ～同級会開催のお願い

第11代会長 田村 修 (高31回生)



薫風のさわやかな季節を迎え、常盤会会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素から常盤会の諸活動に対しご理解とご協力をいただき大変ありがとうございます。

私は、昨年6月1日常盤会同窓会(総会)におきまして常盤会第11代会長を仰せつかりました田村修と申します。昭和51年入学(男女共学1期生)の第31回生で、65歳になりました。未熟者ではありますが、どうぞよろしくお願い致します。

就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

私がこの立場になった最初のきっかけは、12年前に開催された同級会に出席したことです。その席での出会いが今日の常盤会との関わりのきっかけであり、その同級会を開催してくれた友には今も感謝しております。同級会開催は多少の労力を伴いま

すが、高校時代3年間を共有した仲間と旧交を温めることは、大変楽しいことであり、新しい出会いにもつながります。同級生は横の絆であり常盤会は縦の絆だと思っています。まず横の絆を強くして結束を高め、縦の絆を太くしていくことが理想です。ご友人と相談し是非同級会開催について、ご検討宜しくお願い致します。

今年も6月に常盤会総会を行います。昨年は、コロナ禍後はじめての飲食を伴っての開催でしたが、成功裡に終了しました。催し物は還暦幹事が中心となって、「どんがらピッカラ柏崎」等を母校吹奏楽部とのコラボで歌って演奏して踊って大変盛り上がりしました。また懇親会は市内同窓生のお菓子店のご協力をいただき、茶話会「可笑しなお菓子な大交流会」を開催し、食べて飲んでおしゃべりしてとやはり大いに盛

り上がりました。今年の総会は6月7日(土) 柏崎市民プラザにて開催します。是非お誘いあわせの上ご参加いただきたいと思います。お待ちしております。

常盤会東京支部は令和7年3月31日をもって解散し、本部へ合流しました。昨年6月に最後の支部総会が開催されましたが、有終の美を飾るにふさわしいすばらしい会でした。これまで東京支部のために多大なるご尽力いただいた歴代の支部長・理事・役員等の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

常盤会会報送付につきましては、昨年の会報で財政が厳しいため全員送付は取り止め、直近10年以内に運営協力費を入金して頂いた会員のみ送付とお知らせしましたが、再度検討した結果、対応を若干変更することにいたしました。詳細は、表紙「常盤会会報発行について」をご覧ください。

最後になりましたが、会員の皆様の常盤会へのさらなるご協力をお願いするとともに、会員の皆様のご健勝並びに母校の更なる発展を祈念致しまして、ご挨拶とさせていただきます。



会報に寄せて

校長 増川 義行

会報「常盤会」第46号の発行にあたり、原稿執筆の機会を与えていただき、誠にありがとうございます。常盤会会員の皆さまにおかれましては、平素より母校の教育活動に対し格別のご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、令和6年度の柏崎常盤高校は、1学年3学級、2学年2学級、3学年3学級、生徒総数294名でスタートしました。生徒たちは生徒会執行部を中心に、少ないクラス数でも学校生活を充実させようと様々な工夫を凝らし、体育祭、球技大会、常盤祭などの学校行事を大いに盛り上げてくれました。全校生徒の学校評価アンケート結果を見ても、生徒会行事に積極的に参加し楽しんでいる割合が98%(そう思う、ややそう思う、の肯定的回答の割合。以下同)となっています。他のアンケート項目を見ると、「常盤高生らしい身だしなみを心がけている」97%、「挨拶は自ら進んでしている」

93%、「清掃に真剣に取り組んでいる」98%であり、素直で真面目な常盤高生の人柄がうかがえます。学習に関する項目を見ると、「授業は分かりやすい」が87%である一方、「家庭学習などを平日2時間以上やっている」割合が33%であり、積極的な学習習慣構築への取り組みが課題となっています。

近年、生徒を取り巻く教育環境は急激に変化しています。ICT機器の活用が進み、悪天候や感染症罹患などで登校できない場合でも、オンラインによる授業や課題提出などで生徒の学習機会を確保しています。また、新潟県教育委員会は令和6年12月に、次期「県立高校の将来構想(案)」を公表しました。少子化が進む中、将来にわたり教育の質の維持・向上を図り、選ばれる学校づくりを進め、10年後の学校のあり方を示すことが構想案の理念です。案の中では、各高校が今後どのように変化していくかは

具体的に示されていませんが、近い将来の県立高校の姿を知る資料となっています。この会報の原稿執筆は令和7年の2月ですが、3月には正式に公表される予定です。新潟県教育委員会のホームページでもご覧になれます。

令和6年6月23日、常盤会東京支部の最後の総会にお招きいただき、出席しました。多くの同窓生の方々から常盤高校への変わらぬ想いを伺い、温かい叱咤激励を賜り、身が引き締まるとともに、ご支援の大きさに心強さを感じました。東京支部の皆さまには大変お世話になり、ありがとうございました。次年度以降はオンラインでの本部総会参加などが検討されているとのこと。これからもよろしくお願いいたします。

末筆となりましたが、常盤会会員の皆さまの益々のご健康とご活躍を祈念いたしますとともに、今後も母校への特段のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。会報に寄せたご挨拶といたします。

インターネットのメディアプラットフォーム「note」で母校の活動を紹介しています。「note 柏崎常盤高校」で検索してください。



令和6年度 常盤会同窓会を終えて

令和6年6月1日（土）、市民プラザにて母校の増川義行校長先生、各支部長、元新潟支部長代行をお迎えし、約100人が出席しての開催となりました。

総会では、小林会長のあいさつに続き、増川義行校長先生から母校の現況報告がありました。

議 事

- 活動報告
- 令和5年度決算報告
- 会計監査報告
- 令和6年度予算審議
- 新会長について
- 新役員紹介・承認
- 上越支部長・東京支部長あいさつ



OGのお菓子屋さん

催 物

還暦幹事による～新民謡「どんがらピッカラ柏崎」

柏崎常盤高等学校吹奏楽部 With カンケ feat. えちゴン～

- 1 「柏崎と民謡」のお話
 - ・ 柏崎の民謡の歴史
 - ・ 新民謡とは？（未来に繋ぐ地域の歌）
- 2 吹奏楽部 本番までの道のり（動画上映）
- 3 柏崎常盤高等学校吹奏楽部演奏
他
- 4 「どんがらピッカラ柏崎」



令和6年度 東京支部総会を終えて

2024年度の東京支部総会は6月23日（日）に東京新潟県人会館ふれあいふるさと館にて行われました。

来賓として増川義行校長先生、常盤会からは、田村修新会長、横田祥子副会長、高橋初音顧問、柏崎市役所より櫻井雅浩市長、元気発信課をお迎えし行われました。

増川校長先生のご挨拶に続き、田村新会長のご挨拶の後、松崎上越支部長の乾杯の音頭で懇親会が始まりました。

創立120周年式典の映像が流れ、和やかな懇親会となりました。

ゲストの櫻井市長のご挨拶の後、最後の支部総会ということで、民謡ときわ会の皆様が駆けつけ、総会に花を添えていただきました。

長年常盤会を支えていただいた高橋顧問のお話をいただいた後、花束を高橋顧問に贈呈、歴代東京支部支部長にも花束が贈られました。

最後に校歌を斉唱して支部総会は幕を閉じました。

今後は本部会員として常盤会の運営に尽力していきたいと思っています。



令和6年度 上越支部総会を終えて

■ 期日：7月7日（日） ■ 会場：岩野屋旅館

■ 参加者：18名

「年に一度の総会を楽しみにしていたわー」と、笑顔で集まる会員の皆さま。

今年度も柿崎駅前の岩野屋旅館を会場に18名の参加をいただき支部総会が開催されました。

松崎支部長の東京支部最後の総会の様子など報告を兼ねたあいさつから始まり、お楽しみ会では、当会会員も所属する「新潟県消費者協会上越消費生活サポーターネット」の皆様による『オレオレ詐欺に気をつけよう』と題した寸劇と「チーム明後日」の皆さまによる『南京玉すだれ』をご披露いただきました。途中で会員の皆さまも参加する場面もあり大盛り上がり。

「また来年も元気に会おうね」で今年度の支部総会も楽しく開催できました。

上越支部 湯本 健一

常盤祭 同窓会ブース

【在校生と家族のみの限定公開】

風薫る季節になりました。

2015年に3名の出展者で始まった常盤祭への参加も今回で10回を数え、ひとつの区切りを迎えました。年々出展者が増え、内容も書・お花・手芸・ガラス工芸・イラスト画など多岐にわたり、歴代同窓生の素晴らしいさを感じさせました。さすが、我らの仲間です。常盤祭にしっかりと足跡を残したと思います。

今まで展示にご協力いただいた同窓の皆様、見に来てくださった皆様、ありがとうございました。今後はこれまでとは違う形での参加となる予定ですが、常盤生と同窓会をつなぐよい架け橋となりますことを願っています。



出品作品
生花
生花
生花
生花
生花
タペストリー
書
切り絵
バッグ
押し花
着物リメイク
フュージングガラス
デジタル画
顔ハメ・デカハンド
イラスト・Tシャツ
活動報告スライドショー

「フュージング」に 出会って

奥土美奈子(高31回)

「フュージング」を知ったのは当時息子が通っていた「長岡造形大学」から市民工房の案内をもらったことで、元々デザインや物作りが好きだった私はすぐに夢中になってしまいました。「フュージング」とは、ガラス工芸の一種で数枚の板ガラスをカットし、棒状・パウダー状ガラス等を組み合わせ電気炉で焼成させるもので、主にお皿やアクセサリ、飾り時計等を作っています。

先生も生徒達も個性豊かで、ユニークなのも楽しさの一つかもしれません。又、どこに行ってもつい参考になりそうなデザインのもの（布地、ポスター、雑誌等）を探してしまう自分に気づいて、これからは一回3時間の「フュージング」に没頭し楽しんでいきます。



似顔絵サプライズで 私もシアワセ

飯塚真由美(高36回)

10年程前、ペイントソフトに出会いハマリ。パソコンに接続した板状タブレットに付属のペンで描いた絵が、液晶モニタに表示されるもので、展示品もこのツールを用いて制作しました。手元を見ず描画するので最初こそ戸惑いましたが、彩色も加工も自由自在、技術の進歩は素晴らしいですね。

元々描くことが趣味。近年は専ら似顔絵を頼まれるようになり（長寿、結婚、誕生、応援グッズ用等々）、大勢の方々へのサプライズに関わっていく中で「人に喜んで貰える」ことが自分の生き甲斐と感じるようになりました。

作品展示のお声掛け感謝致します。懐かしの母校！ワクワクと共に、これからも頑張ろうというパワーを頂きました。



一歩踏み出す事から 生まれる楽しい体験

福井 厚(高45回)

今回私は「常盤祭」でハンディタイプの顔ハメパネルを出展させていただきました。これは柏崎市のシティプロモーションなどでも使用したものです。柏崎市の魅力などをこのパネルと一緒に写真に撮ってSNSなどに発信してもらうためのツールです。

ただ、これを友達や家族の前でやるのは少し恥ずかしい。このパネルでは「一歩を踏み出す」体験をしてほしいと思いました。「やってみる」という壁を超えると、見ている友達、家族が笑顔になります。1人の行動で周りの人たちに楽しい関係が生まれていました。

特に学生には色々なものに「挑戦」してほしいです。小さな一歩でも変わる世界、楽しい関係が生まれるという事を少しでも体験してもらえたら嬉しいです。



2023年度 常盤会経常費 決算報告書

2024年3月31日（単位：円）

収入金額	支出金額	差引残高
1,771,855	1,277,301	494,554

常盤会役員名簿

常盤会支部役員名簿

■ 上越支部

会計担当：

監査の結果、経常費・基本金とも上記の通り相違ありませんでした。

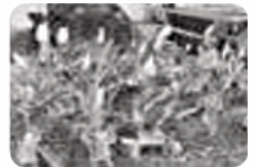
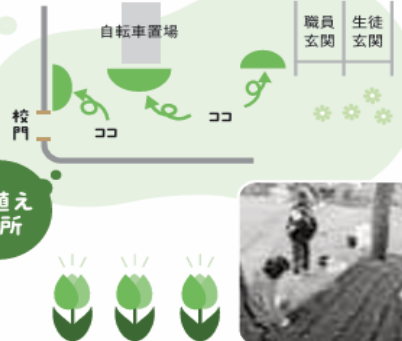
2024年4月3日 会計監査

花活動の報告

2024年10月20日、校門内側の3か所に保護者の方からご提供いただいたチューリップの球根を植えました。在校生だけでなく同窓生も母校に行く機会がありましたらぜひご覧ください。4月後半から5月ぐらいに咲く予定で在校生たちの学校生活に彩りができればと考えています。花の管理は常盤会で行い、球根などのご提供もお待ちしております。

常盤会役員より

花植え場所



第31回生 普通科同級会
—2024 summer

令和6年10月12日5年ぶりとなる同級会を開催しました。県内外から29名が参加し、おおいに盛り上がりました。今回、以前からあるLINEグループに新たに登録してもらいLINEで出欠をとりました。まだ全員が登録しているわけではありませんが、用件をすぐに伝えることができとても便利です。

また、LINEのアルバムを作り出席者から同級会の画像を追加してもらい、みんなで共有でき大変役立ちます。

それとわが同級会の自慢は、しおりです。毎回、神谷さんが作成してくれる豪華カラー写真入り名簿で、過去の同級会の集合写真や卒業アルバムの顔写真に欠席者からのコメントを掲載した素晴らしい物になっています。このしおりを見ると次回もまた集まろうという気持ちになります。

悲しいことに今回参加できずに亡くなった同級生が3名もおりました。

年齢を重ねると不意の別れにあうことが増えてきます。元気なうちにまめに同級会を開きたいものだと思いました。

会員のひろば

石川 雪乃(高72回)

高校時代から看護の道を歩むまで

高校を卒業して6年が経ちました。私は高校3年間吹奏楽部に所属していました。毎日練習の日々で自分ができることが悔しく泣いた日、練習が嫌で泣きながら帰った日もありました。演奏会やコンクールでのうれし泣き、悔し泣きした日。この日々が今の自分の強さになっていると思います。

学習面では進路で悩んだ日、テスト前教室でみんなと勉強した日。何気ないことで笑いあった日常がとても懐かしく今ではうらやましく思います。楽しかった思い出、将来を悩んだ日があったから今の自分があると思います。

今、私は市内で看護師として働いています。日々忙しく自分があこがれていた看護師になれていないと思う日もありますが、私なりに患者さんに寄り添った看護師になれるよう日々仕事しています。社会人としても看護師としても未熟な私ですが、常盤高校での3年間の学び・経験、思い出を糧に社会人として看護師として成長できるよう頑張っていきたいと思っています。

まり、尚美、早苗、
敦子、みどり(高34回)

美術部の思い出

私たち5人は、今から45年前美術部の井上先生のご指導の下、3年間充実した部活動を送ることができました。

部活はまず5～10分で対象物や人物を鉛筆で素早く描くクロッキーで始まり、その後各々油絵や版画、エッチング等自分の好きな画材で作品に取り組んでいました。作品制作だけでなく、夏はスケッチも兼ねた2泊3日のキャンプを毎年実施しており、戸隠や美ヶ原でテント泊をしました。しかし、キャンプの知識も乏しく、詰めも甘いメンバー揃いのため、寝袋の準備もなく夜は寒くて新聞紙を詰めたごみ袋に入って凌ぎ、翌日から先生のポケットマネーで毛布を借り、さらに食料が1日で尽き、先生のお財布を持って買い出しに下山し(買い出しのついでに先生のお財布でパフェも食べちゃいました)、先生に過大な迷惑をおかけしたことを反省しております。私たち5人は、そんなこともあり、中身はまだ空っぽだけど、これからいろんなことを詰めていこうねと「びいまんず」とチーム名をつくり、今も5人揃えばキャンプの話で盛り上がり、常盤高校の美術部員に戻ります。

■会報に同窓会の写真を掲載しませんか(掲載無料)

『回生』『期日』を載せられます。

常盤会本部では同窓会のお手伝いも可能です(相談無料)
コロナも落ち着き皆さん同窓会のチャンス、幹事さんの頑張りを応援します。

情報連絡先



tokiwa@k-print.co.jp

事務局連絡先

〒945-0047 柏崎市比角1-5-57

新潟県立柏崎常盤高等学校内 常盤会事務局

tokiwa@k-print.co.jp

ホームページ

新潟県立柏崎常盤高等学校

検索

物故者連絡・会報送付辞退連絡の方法

連絡先

①はがき

お手数ですが同封はがきに切手を貼って送付をお願いします

②Eメール

tokiwa@k-print.co.jp

■ 正確を期すため今後は電話連絡はできる限り避けてください。

■ 特に「物故」の連絡は必ず①もしくは②をお願いします。

■ 電話での連絡ですと母校の先生方が聞き書き、聞き間違いの対応で苦慮されますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

お詫び

昨年の会報(No45)8P目下段 故

の回生は、

高31回卒の誤りでした。

お詫びして訂正させていただきます。

あとかき

今号は、会報の送付対象の見直し、在校生保護者から寄付された球根での花活プロジェクト、令和6年度常盤祭での同窓会ブースが10年という節目を迎えた報告などを掲載いたしました。

そして、残念ですが新潟に続き東京支部が3月31日をもって本部へ統合されることとなりました。

今後も本部の総会を盛り上げるため会員皆様のご支援ご協力をお願い致します。



せっかくの会報でも文字サイズが小さいと読みにくい……。
広告収入で常盤会を支えたいとの思いがありましたが、
今回で広告の募集を最後とさせていただきます。
次号より少し大きな文字サイズでお届けできる予定です。